

25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：新潟県厚生農業協同組合連合会 新潟医療センター（新潟県）

研修プログラムの名称：新潟医療センター臨床研修病院群研修プログラム、不整脈重点プログラム、呼吸器重点プログラム、整形外科・スポーツドクター重点プログラム、総合消化器内科・基本手技（内視鏡・超音波等）アドバンスプログラム

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 （年単位換算） 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 （年単位換算） 前年度実績	C-1水準 適用
新潟県厚生連 新潟医療センター	031529	基幹型	新潟県	248時間	月1～2回 輪番日以外は宿日直許可あり	約156時間 対象となる臨床研修医14 名 (2023年度)	

- ※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。
研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。
- ※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。
- ※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。
- ※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。

25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：新潟県厚生農業協同組合連合会 新潟医療センター（新潟県）

研修プログラムの名称：都市間連携プログラムA

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 （年単位換算） 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 （年単位換算） 前年度実績	C-1水準 適用
新潟県厚生連 新潟医療センター	031529	基幹型	新潟県	248時間	月1～2回 輪番日以外は宿日直許可あり	約156時間 対象となる臨床研修医14 名 （2023年度）	
医療法人徳洲会 札幌徳洲会病院	030011	協力型	北海道	1500時間	月6～8回 宿直許可なし	約1500時間 対象となる臨床研修医13 名 （2023年度）	適用
医療法人徳洲会 千葉徳洲会病院	030157	協力型	千葉県	1000時間	月4～5回 宿日直許可なし	約1000時間 対象となる臨床研修医10 名 （2023年度）	申請中
医療法人徳洲会 千葉西総合病院	030159	協力型	千葉県	1860時間	当直：5回/月、日直2回/月	1220.45時間 2023年度研 修医の実績参考	適用
医療法人徳洲会 名古屋徳洲会総合病院	030425	協力型	愛知県	約1700時間	月6回前後 宿日直許可なし	約1752時間 対象となる臨床研修医13 名 （2023年度）	適用
医療法人徳洲会 南部徳洲会病院	030752	協力型	沖縄県	1500時間	月約8回 宿日直許可なし	約1400時間 対象となる臨床研修医12 名 （2023年度）	適用
医療法人徳洲会 吹田徳洲会病院	168249	協力型	大阪府	960時間	月2～3回 宿日直許可あり	250時間	申請予定

- ※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。
研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。
- ※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。
- ※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。
- ※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。

25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：新潟県厚生農業協同組合連合会 新潟医療センター（新潟県）

研修プログラムの名称：都市間連携プログラムB

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 （年単位換算） 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 （年単位換算） 前年度実績	C-1水準 適用
新潟県厚生連 新潟医療センター	031529	基幹型	新潟県	248時間	月1～2回 輪番日以外は宿日直許可あり	約156時間 対象となる臨床研修医14名 （2023年度）	
大阪府済生会茨木病院	031746	協力型	大阪府	960時間	週1回宿日直許可取得済み	約481時間 対象となる臨床研修医7名 （2023年度）	適用 申請予定

- ※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。
研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。
- ※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。
- ※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。
- ※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。

25. 臨床研修病院群の時間外・休日労働最大想定時間数の記載（基幹型記入）

基幹型臨床研修病院の名称（所在都道府県）：新潟県厚生農業協同組合連合会 新潟医療センター（新潟県）

研修プログラムの名称：都市間連携プログラムD

病院名	病院施設番号	種別	所在都道府県	時間外・休日労働 （年単位換算） 最大想定時間数	おおよその当直・日直回数 ※宿日直許可が取れている場合はその旨を記載	参考 時間外・休日労働 （年単位換算） 前年度実績	C-1水準 適用
新潟県厚生連 新潟医療センター	031529	基幹型	新潟県	248時間	月1～2回 輪番日以外は宿日直許可あり	約156時間 対象となる臨床研修医14 名 (2023年度)	
愛知県厚生連 安生更生病院	30429	協力型	愛知県	100時間	月4～6回 宿日直許可あり	約36時間 対象となる臨床研修医37 名 (2023年度)	

- ※ 年次報告の場合は、報告年度の前年度の実績及び報告年度の想定を記入すること。
研修プログラム変更・新設の届出の場合は、届出年度の前年度の実績及び次年度（プログラム開始年度）の想定を記入すること。
- ※ 該当する項目について、基幹型臨床研修病院を筆頭にして、研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院について、施設番号順に詰めて記入すること。
- ※ 病院群を構成する基幹型臨床研修病院及び研修医と雇用契約を締結する協力型臨床研修病院の病院施設番号、病院種別（基幹型・協力型）、所在都道府県、時間外・休日労働（年単位換算）の最大想定時間数、おおよその当直・日直回数（宿日直許可が取れている場合はその旨）、前年度の時間外休日労働の年単位換算実績及び、C-1水準適用の状況を記入すること。
- ※ 最大想定時間数は、プログラムに従事する臨床研修医が、該当する研修病院において実際に従事することが見込まれる時間数について、前年度実績も踏まえ、実態と乖離することのないよう、適切に記入すること。
- ※ 臨床研修医においては、従事する全ての業務が研修プログラムに基づくものとなるため、A水準又はC-1水準しか適用されないことに留意すること。